

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 受託開始日 2025 年 11 月 17 日（月）ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード (旧項目コード)	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
00Y49 3 (0Y49 7)	IGF-1 (ソマトメジンC) SDスコア	血清 0.5	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵 (7日)	2~4	212 ※5	ECLIA	SRL総合検査 案内書 参照 (ng/mL) -2SD ~ +2SD (SD)	年齢および 性別を明記 してください。

※5：生化学的検査（Ⅱ）判断料

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード (旧項目コード)	項目名	最終受託日
04758 6 (4758 9)	IGF-1 (ソマトメジンC)	2026年 3月 31日（火）ご依頼分まで



● IGF-1（ソマトメジンC） SDスコア

IGF-1測定値とともに、年齢および性別に応じたSDスコアをご報告いたします。

IGF-1（Insulin-like Growth Factor I）はソマトメジンCとも呼ばれ、GH（Growth factor Hormone；成長ホルモン）の作用により主に肝臓で産生されるホルモンです。GHの分泌異常を反映するため、GH分泌不全・分泌過剰疾患の診断やモニタリングに有用であり、「間脳下垂体機能障害と先天性腎性尿崩症および関連疾患の診療ガイドライン」には診断基準のひとつとして記載されています。

IGF-1はGHに比べ、運動やストレス、睡眠、食事の影響をほとんど受けず、結合タンパクと結びついていることから血中半減期が長く、日内変動が少ないとされています。一方で、年齢や性別によって変動がみられるため、IGF-1値に加え年齢および性別による基準値をもとに算出したIGF-1のSDスコアによる評価が行われています。

SDスコアによる評価では加齢に伴う継続的变化を捉え、病態の把握および診断・治療時において、IGF-1値のより正確な評価が可能となります。

▼検査要項

	新	現
検査項目名	IGF-1（ソマトメジンC） SDスコア	IGF-1（ソマトメジンC）
項目コード (旧項目コード)	親：00Y49 3 (0Y49 7) IGF-1（ソマトメジンC） SDスコア 子1：(0Y50 7) IGF-1（ソマトメジンC） 子2：(0Y51 4) SDスコア（+） 子3：(0Y52 1) SDスコア（-）	04758 6 (4758 9)
検体量	変更はありません	血清 0.5 mL
容 器	変更はありません	S09 → A00 (X) ポリスピッツ
保 存 方 法	変更はありません	冷蔵保存してください
所 要 日 数	変更はありません	2～4 日
検 査 方 法	変更はありません	ECLIA
基準値 (単位)	IGF-1（ソマトメジンC）：変更はありません SDスコア（+）：-2SD ～ +2SD (SD) SDスコア（-）：-2SD ～ +2SD (SD)	SRL総合検査案内書 参照 (ng/mL)
報告範囲 (単位)	IGF-1（ソマトメジンC）：変更はありません SDスコア（+）：0～999.9 (SD) SDスコア（-）：0～999.9 (SD)	7未満、7～99900000 (ng/mL)
桁数	IGF-1（ソマトメジンC）：変更はありません SDスコア（+）：有効4桁、整数3桁、小数1桁 SDスコア（-）：有効4桁、整数3桁、小数1桁	有効3桁、整数8桁、小数0桁
検査実施料	変更はありません	① 212点 (「D008」内分泌学的検査「42」)
判断料	変更はありません	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)
備 考	年齢および性別を明記してください。	年齢を明記してください。

①「インスリン様成長因子結合蛋白3型(IGFBP-3)」を「ソマトメジンC」と併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

[00Y49 3] IGF-1（ソマトメジンC） SDスコアの報告内容について

- SDスコアはSDスコア（+）もしくは（-）のいずれかにご報告いたします。
報告に該当しない場合、「*****」となります。

※ 年内報告可能最終受付日は12月26日（金）、年内最終受付日12月29日（月）となります。

●参考文献

Isojima T, et al : Endocr J 70 (10) : 1023～1027, 2023.

(検査方法参考文献・臨床的意義参考文献)

Isojima T, et al : Endocr J 59 (9) : 771～780, 2012. (臨床的意義参考文献)